

一宮市立市民病院心臓血管外科に通院中または過去に通院された患者さんまたはご家族の方へ

心臓血管外科における臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「冠動脈バイパス術前検査としてのグラフトエコーの有用性に関する研究」を実施しております。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	冠動脈バイパス術前検査としてのグラフトエコーの有用性に関する研究
所属（診療科）	心臓血管外科
研究責任者（職名）	齋藤 俊英
研究実施期間	2010年10月1日～
研究の意義・目的	冠動脈バイパス術前検査として行われているグラフトエコーのデータをまとめ、その有用性に関して検討する後方視的研究である。
対象となる患者さん	2010年以降に一宮市立市民病院でグラフトエコーを施行した患者
利用するカルテ情報	NCD（National Clinical Database）に登録済みの患者データおよび冠動脈バイパス術前検査として施行されたグラフトエコーのデータを用いる。
研究方法	術前検査のデータを用いた後方視的研究
問い合わせ先	窓口：一宮市立市民病院 心臓血管外科 電話番号：0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。

利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報削除研究します。

研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。